広報あいかわ
発行所
秋田県合川町役場
責任者（廣報係）杉澤佐一郎
（總務課 電話 4番・14番）
〔発行部数 2,500〕

ことしは十町歩増反

脚光浴びる葉たばこ栽培

わが町における最近の葉たばこ耕作熱は一種のブームをまき起した感があり、農家の米外収入の最大財源としてクローズアップされているが、、町でもこの葉たばこ栽培に大いに力を注ぐことになり、耕作組合に助成金を交付するなどして奨励する方針を打ち出し、ここしばらくは葉たばこ耕作ブームが続くものとみられるようになってきた。

米外収入に大きな魅力

葉たばこの栽培が、このように各方面から注目され出したのは、何んといっても米作一本に頼っている農家にとって〝米外収入〟というまとまった現金がゴッソリ入ってくるからとみられるが、栽培にはかなりの努力と忍耐を要しても、これが後になって立派にむくいられところに大きな魅力を感ずるからららしい。

それに刺激されたせいか町内の耕作者の数も年々増加し、数年前にはごく限られた地区で、わずかの人が耕作していたに過ぎなかったのに、昭和三十七年度には耕作者百六十一人、耕作面積二十三町歩とふえ、人員、面積とも専売公社秋田支局管内でも一、二位を争うようになり、収納（売上げ）代金も三十七年度分が町全体で一千七百四十六万八千円という巨額に達している。

これを耕作面積で割ってみると、反当平均七万五千円となり、最高は十二万円で四反歩足らずの耕作で四十数万円の収入をあげた人もあり、「米作よりよい」との声も聞かれるようになってきた。

ことし（昭和三十八年）は耕作者数も面積もグンとふえそうな気配だが、町の葉たばこ耕作組合の計画によると、人員が六十八人増の二百二十九人、面積が十町歩増の三十三町歩となるようで、需要の増加、収納代金の値上り、栽培技術の改善などと相まって前年をしのぐ収入が期待されている。

なお、町内各地区別にみた耕作者の数と面積は次のとおり。（註）カッコ内は三十七年分、面積単位は反。

◇東地区
面積　二〇八、九〇〇（一四六、九〇〇）
人員　一五六人（一一四人）

◇西地区
面積　二、〇〇〇　なし
人員　二人　なし

◇南地区
面積　三三、八一五（二一、〇〇〇）
人員　二八人（一六人）

◇北地区
面積　八五、二一五（六二、一〇〇）
人員　四三人（三一人）

◎合計
面積　三三、〇〇〇（二三〇、〇〇〇）
人員　二二九人（一六一）

【葉たばこの収納準備に精出す人々】

人の子も わが子も同じ みんなに愛の手を

〝青少年の不良化を防ぎましょう〟
合川町青少年問題協議会

県町民税 申告は20日まで

不申告はあなたの損

ことしもまた町民税や県民税の申告書を出す時期が目前にせまり、財政課ではいま申告受付の準備に係員全員が各部落に出向する手配を整えている。

こんどみなさんが出さなければならない申告書は、昭和三十八年度に賦課される住民税の額を計算するために必要な基礎資料となる重要なもので、申告することがらの主なものは、昭和三十七年中の所得金額。事業専従者経費、医療費、生命保険料、社会保険料など所得から差引かれる分、扶養親族など税額から差引かれる分などとなっているが申告をしないと法に定めるいろいろの控除（差引き）が認められなくなって、納税者にとってはたいへん不利益になるので、期限（三月二十日）までには必ず申告されるようにと望まれている。

なお、財政課では別項の日程によって全係員が各部落に出向いて申告の相談に応ずることになっているが、この相談にお出での際はぜひ次のことがらのわかる資料を持参していただきたいといっている。

①田畑の耕作面積
②米の予約売渡申込量
③原乳の売上代金
④にわとりや豚の数
⑤仔牛や仔馬の売上金
⑥わら工品の売上金
⑦葉たばこの売上金
⑧日雇その他の収入

また、印鑑は忘れないで持って来るようにするほか国保受診者証（家族数や生年月日を知るため）医療費生命保険料、社会保険料の領収証なども持って来ると申告もスムーズに運ぶようである。

県民税 町民税 申告相談会日程

（日、曜、実施部落、会場の順とし、時間はいずれも午前九時～午後三時まで）

▼四日（月）
道城＝部落公民館
桃栄＝同
梅栄＝木村栄太郎方
弥栄＝向井正隆方
金沢＝中島多三郎方

▼五日（火）
上杉＝部落公民館

▼六日（水）
下杉＝部落公民館
駅前＝役場会議室

▼七日（木）
川井＝部落公民館

▼八日（金）
八幡岱＝部落公民館
増沢＝同

▼十一日（月）
木戸石＝部落公民館

▼十二日（火）
美栄＝部落公民館
新田目＝同
福田＝同

▼十三日（水）
李岱＝落合農協会議室

▼十四日（木）
羽根山＝部落公民館
羽立＝同

▼十五日（金）
杉山田＝部落公民館
雪田＝同
鎌沢＝同

▼十八日（月）
三木田、摩当＝南支所

▼十九日（火）
三里＝部落公民館
大内沢＝成田吉之助方

▼二十日（水）
芹沢＝部落公民館
東根田＝旧根田保育所
西根田＝部落公民館

火元にはなりたくないねお母さん

〝火〟に注意しましょう
合川町消防団

畜産振興に一役

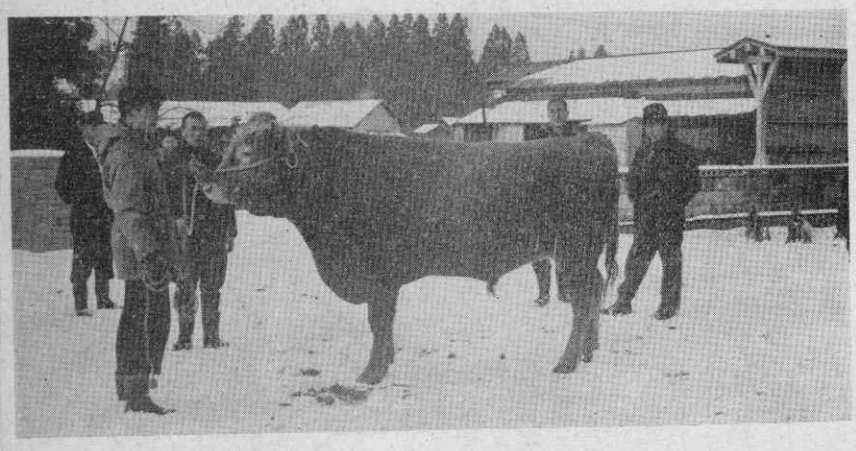
＝優秀な種牡牛入る＝

町では畜産振興の一環としていま和牛の生産奨励に力を注いでいるが、さきごろ郡の畜産協同組合および町の和牛生産改良組合（金田隆雄組合長）と提携して、時価五十余万円の〝種牡牛〟を導入和牛飼育者の利用を待っている。

導入された種牡牛は熊本県球磨郡相良村の産、三十五年六月生れ、なまえは、〝きくひかり号〟といい、本登録の堂々たる牡牛で農林省の折り紙つきのもの。

きくひかり号は、いま羽根山の金田誠悦さんの家に飼われているが、優秀な和牛生産を目ざす飼育者が引きも切らずに利用しており現在までに三十余頭に種付けを終っている。

なお一回の交配料は千五百円とのことだが、利用した飼育者たちは、今から優秀な仔牛の誕生を期待し、大いに張り切っている。

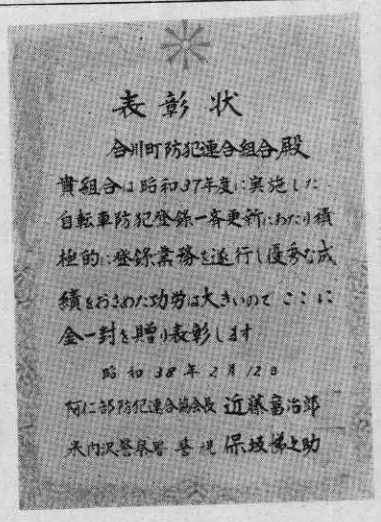

【堂々たる牡牛〝きくひかり号〟＝役場前で】

本町に輝く表彰

自転車の防犯登録 最優秀の成績

阿仁部四ヵ町村の防犯係と広報係および米内沢警察署との合同による「防犯、広報協議会」は、さきごろ上小阿仁村役場で開かれ防犯や広報活動についていろいろ話し合いが行なわれたが、その席上で町の防犯組合は昨年夏に行なわれた自転車の防犯登録に優秀な成績をおさめたため、阿仁部防犯連合会と米内沢警察署長の連名による表彰を受けた。

米内沢署管内各町村の自転車台数は推定六、五〇〇台（森吉町一、九〇〇、阿仁町一、四〇〇、合川町二、一〇〇、上小阿仁村一、一〇〇）とみられているが、本町では九十五％にあたる二、〇一四台の登録をおえ、米内沢署管内でも最優秀としてこんどの表彰となったもので、自転車業者や所有者の協力に関係者は感謝している。


表彰状
合川町防犯連合組合殿
貴組合は昭和37年度に実施した自転車防犯登録一斉更新にあたり積極的に登録業務を遂行し優秀な成績をおさめた功労は大きいのでここに金一封を贈り表彰します
昭和38年2月12日
阿仁部防犯連合協会長 近藤富治郎
米内沢警察署長 保坂栄吉

執務時間 平常に

三月一日から

去る十一月一日から実施されていた役場の執務時間（冬期時間）の特例は二月末日をもって終り、三月一日からは平常の執務をすることになりました。

なお、三月からの執務時間は次のとおりです。

▽平日の執務時間
午前八時三十分から午後五時十五分まで

▽昼食等のための休憩時間
午後零時十五分から午後一時まで

▽その他
土曜日は午前八時三十分から午後零時十五分まで

ご芳志に感謝

菊地弘勝氏（羽根山、当町南支所長）はこのほど、亡父勝蔵氏（八〇歳）の忌明けに際し、香典返しにかえて金四千円也の浄財を町の社会福祉協議会事業資金として寄付されました。

社会福祉関係のために役立たせたいと思います。広報紙上を通じ厚く御礼申し上げます。

（町社会福祉協議会）

町内小中校の卒業式

このほど次のとおり日程がきまりました。

東小学校、西小学校、南小学校＝各校とも三月十九日
北小学校＝三月十八日
合川中学校＝三月十五日

町公示

左記によって昭和三十八年度固定資産税課税台張を縦覧に供します

一、縦覧期間
昭和三十八年三月一日より同二十日まで（日曜日を除く）毎日午前九時から午後五時まで（但し土曜日は正午まで）

二、縦覧の場所
合川町役場

三、審査請求期間
縦覧期間中とする。

右公示します。
昭和三十八年三月一日
合川町長　畠山義郎

進学七〇％就職は二五％

合川中学校卒業生の進路

ことしもあとわずかで卒業式、螢の光のメロデーに送られながら合川中学の窓からも三百五十余名の若人たちが社会へ巣立ってゆく。これらの若人たちは、これからどのような進路をたどるのだろうか？……係では、これら卒業生たちの動向にスポットをあててみた。

圧倒的な県外就職

ことしの卒業生は三百五十八名で、内訳は男百八十二名、女が百七十六名のほぼ同数。各種学校を含めての進学希望者がだんぜん多く、全卒業生の約七十％が進学組で、男女合せて二百四十八名となっており、そのうちの八十三％にあたる二百六名が全日制高校へ、十七％の四二名が洋裁学校など各種学校へ進む。

就職希望者は九十二名で全体の約二十五％、男女別にみると、男五十四名（県内九、県外四十五）女三十八名（県内七、県外三十一）で、県外就職組が圧倒的に多く、就職先は男子が機械工場、女子は紡績工場がほとんどを占め、初任給も県外組の方がグンとよくなって男子の場合住込みで手取りが六千五百円、女子の場合でも四千五百円ぐらいになっているというし、昇給賞与の面も年に一～二回あるとのことである。

そのほかに、家事に従事する者二十二名（男十二、女十）進学か就職か未定の者が五名（男）おり、これらを合せて約五％となるが未定組も三月中旬までには全員進路がきまる模様である。

進学組を学校別にみると次のとおり。

◇全日制高等学校

▽合川高校	六六
▽米内沢高校	五八
▽鷹巣農林高校	二六
▽大館桂高校	一八
▽大館鳳鳴高校	一一
▽大館商業高校	九
▽花岡工業高校	八
▽能代工業高校	四
▽聖霊高校	三
▽国立八戸工専	二
▽秋田商業高校	一

◇各種学校

▽洋裁学校	二三
▽職業訓練所	一六
（鷹巣＝七）	
（大館＝六）	
（鹿角＝二）	
（能代＝一）	
▽大野台農場	三

雪害から建物を守ろう

＝雪害防止のコツ六カ条＝

ことしの冬は異常な大雪のため全国的に建築物が被害を受け、県内でも学校をはじめかなりの建築物が倒壊などしている。

みんなが注意して、こういう事故をなくしたいものだが、町の土木、建築係では町内のみなさんがお互いに注意し合って次のことがらを実行し建築物を雪の害から守るようにと望んでいる。

①木造の建築物に一㍍以上もの雪がのることのないよう、常に雪降ろしをするように。

②一㍍以下の雪でも木造建築物が老朽している場合には危険なので雪降ろしを怠らぬように。

③屋根や両側の雪が、風や日当りの関係で積る厚さの違うときは、一層危険がともなうので警戒を厳重に。

④屋根の雪が滑り落ちて隣りの建物に圧力を加えぬよう細心の注意をする。

⑤大きな木造建物の小屋組みなどは部材や鉄物（かなもの）の締り具合を十分に調べておくように。

⑥火災のとき非常口、非常階段等の避難口を確保するように除雪すること。

春を目前ににぎやかな薪出し

わたしたちを悩ましし続けたあの豪雪もこの頃の陽気でどんどんとけ出していくそして待ちこがれた春ももう目の前にきた。

三木田、摩当、大内沢、木戸石などの山では雪を利用してのマキ出しでにぎわっている。

農家の人たちが雪とたたかいながら採取したマキ。山腹に雪をかぶりながらズラリと積まれていたが、次々に山下ろしされ、人ゾリや馬ソリで里へ出て行く。

年とともに〝マキ不足〟の声が聞かれ石炭や石油、ガスなどが暖房の王座をしめてきたとはいうものの、マキのみが持つあの柔らかい暖かみは忘れがたい。

【三木田孫七沢で】

勤奉隊員にも

＝給支金付給引揚建設満州＝

国では元満州建設勤労奉仕隊員にも〝引揚げ給付金〟を支給することになりいまその準備調査を進めているが、町民課の引揚援護係では町内につぎの各項目に該当する方があったらなるべく早目に申出てほしいと望んでいる。

①在満報国農場在籍簿に登載されている者であること。

②昭和二十年奉仕隊員として渡航、勤労に従事した者であること。

③当時開拓民、開拓女塾生等となって、該地に永住する意志のもとに渡満した者であること。

④終戦後、日本に引揚げた者であること。

木村さん全国大会へ

全国青年集会

木村さん

第九回全国青年研究集会は三月一日から五日まで、東京千駄ヶ谷の日本青年館で開かれ、全国各都道府県の代表が参加して研究発表を行なうが、わが町からも木村矩子さん（写真）が秋田県代表十六人のうちの一人として参加、昨年一年間にわたる研究成果を発表することになり、二十八日出発した。

なお、木村さんの演題は次のとおり。

「私たちの生活技術学級について」

伊藤与十郎氏

（杉山田）

病気療養中のところ去る二月十一日杉山田の自宅において死去。葬儀は同十四日自宅で行なわれました。

氏は大正十三年、小学校代用教員をふり出しに、山本郡沢目村、落合村、下小阿仁村等の農業技術指導員をつとめられ、さらに下小阿仁村産業組合専務理事、同組合長となり、後には下小阿仁村長、同村議会議員、合川町議会議員、同農業委員会長の要職を歴任され、地方産業や地方自治のために大きな功績を残されました。

ここに謹んでごめい福をお祈り申上げます。

ご入学おめでとう

＝ことしの新入生＝

今春四月、町内の各小学校へ入学する児童は次のとおりですが、当委員会ではそれぞれの保護者の方へ入学通知書を発送することになっております。

相当期日が経過しても通知が届かない場合にはお手数でも委員会事務局までご連絡下さい。

（合川町教育委員会）

◇東小学校

（道城）

松橋信子、松橋克三、小林牧子、永坂次夫、花田高男、松橋信男、穴倉浩三

（上杉）

関勝美、佐藤幸子、関功、工藤弘子、関真喜子、疋田美喜子、和田一哉、工藤智子

（下杉）

桜井修、後藤文子、桜井和正、後藤博、高橋勇、柴田良悦、工藤文子、高橋留美子、後藤孝子、桜井唱子、桜井和孝、斎藤きみ子

（駅前）

佐藤芳彦、高橋和子、田中正己、久米直子、菊地正典、佐藤君夫、斎藤功、佐藤睦子、松岡俊光、秋山守、三浦美保子

（川井）

佐藤秀明、吉田裕子、佐藤久美子、佐藤清悦、吉田栄一、吉田栄子、松岡豊、佐藤真悦、佐藤好光、佐藤岩見、吉田敦子、佐藤功、佐藤和昭、佐藤誠子、佐藤喜久枝、金田ひとみ、佐藤美智子、村形富美子

（金沢）

松橋勝義、関幸夫、山田正村嘉則、木村清一、成田聡木村清、平川広明、木村興成田唯雄、土濃塚真理子、桜田寿子、成田勝子、成田賢、木村ひさ子、木村秀子成田恵美子、木村勝彦、成田信貴、平川仁、成田節子近藤享、平川智保子

（新田目）

斎藤憲一、小林秀美、浪岡紀、山田和也、細田喜代治

（桃栄）

菊地圭子、佐藤純子

（梅栄）

木村家司久、柴田弘子、後藤常彦

◇西小学校

（李岱）

成田和子、富樫千佳子、木村秋雄、新田良子、斎藤悦子、中島豊、安部衛、斎藤真志子、斎藤美奈子、斎藤修、斎藤栄

（福田）

鈴木田鶴子、鈴木稔

（羽根山）

松岡義春、松岡しの子、加成美智子、伊藤みさお、金田誠、秋元洋子、松岡守、松岡範子、坂上忠彦、松岡初男、松岡茂

（羽立）

藤岡保、藤岡章子、藤岡良子

（東根田）

松橋一人、桜田香乃子、佐藤信夫、桜田形子、桜田美也子、佐藤整子、桜田吉信桜田登美子

（西根田）

金田みよ、佐藤マサ子、金田設子

◇南小学校

（芹沢）

土濃塚正子、福田孝蔵、土濃塚瞳、桜庭義仁、土濃塚幸美、芹田文子、土濃塚悦子

（三里）

福岡正信、松橋猛、松橋正子、金好男、松橋弘子、松橋隆紀、松橋千加子、福岡弘之

（三木田）

三浦力男、三浦勝光、三浦良子、相馬多美枝

（摩当）

松橋久美子、松橋毅

（鎌沢）

鈴木義博、福田良子、加藤力、御所野イク子、伊東鏡子、加藤正子、鈴木美紀子加藤節子

（雪田）

杉淵留美子

（杉山田）

杉淵武子、石上美津代、杉淵一人、伊藤富士子、伊藤奈美子

◇北小学校

（八幡岱）

高橋忠則、伊勢一三、白渡久、藤田真弓、藤田久美子藤田良子、高橋芳美、高橋京子

（美栄）

沢藤あい子、岸野和典、藤田千賀子、小笠原弘職

（木戸石）

藤島いさ子、沢藤米雄、藤島聡明、畠山真記子、疋田ひとみ、畠山一哉、小野安則、畠山治彦、沢藤晃子、藤島裕子、藤島吉孝、藤島富貴子、佐藤清徳、杉淵均杉淵由博

（増沢）

奈良敏子、鈴木昭憲、小笠原郁子、小笠原幸雄、杉淵友子奈良俊幹、杉淵弘美、成田秀則、杉淵光則、杉淵忠寿

慶弔だより

自三八、一、一
至三八、一、三一

出生（二三）

◇おめでとう。ご健康をお祈りいたします

沢藤真知子、イソ孫、美栄
松橋賢治、和吉孫、道城
成田克範、与助孫、李岱
平川清子、栄一孫、同
山田宥子、銀左衛門孫金沢
村形輝寿、勇治長男、川井
山田まり子、幸男三女桃栄
新田江梨子、喜広長女駅前
奈良明美、武雄二女、増沢
藤島博喜、東吉孫、木戸石
佐藤純子、庫吉二女、同
畠山由希子、昭一長女、同
山田宥子、銀左衛門孫金沢
小笠原雅明、久二長男増沢
津幡法仁、重五郎孫、道城
坂上公信、千代蔵孫羽根山
桜田久美子、忠蔵孫西根田
金田元寿、隆雄三男、同
佐藤昌治、一雄孫、東根田
松橋ルミ子、理市孫、三里
福田孝志、織之助孫、鎌沢
伊藤美代子長之助孫杉山田
高谷はるみ金治郎孫、芹沢
松橋郁子、佐五郎孫、摩当

死亡（七）

◇謹んでおくやみを申上げ、ごめい福を祈ります

松橋賢治、和吉孫、道城
庄司タキ、修一母、李岱
菊地勝蔵、本人、羽根山
斎藤スズエ、本人、新田目
鈴木リヨ、由五郎妻、鎌沢
伊東竹治、宗雄父、雪田
三浦シエ、甚四郎母三木田

婚姻（一九件）

◇おめでとう。この慶びをいつまでも……

遠藤包雄　東京都
藤島ユキエ　木戸石
畠山恒蔵　木戸石
平塚繁子　八森町
関徳三郎　上杉
栗本加代子　岐阜市
奈良友司　増沢
鶴田カナエ　愛知県
和田常蔵　上杉
市川愛子　高田市
小むく金次　山形県
佐藤ハナ子　木戸石
藤田秀一　八幡岱
島田イエ子　埼玉県
佐々木一宏　阿仁町
米倉敬子　上杉
畠山錠悦　木戸石
後藤久子　下杉
田中真二　小沢田
吉田葉子　川井
桜庭誠一　東京都
佐藤チナ　木戸石
山内鉱市　北海道
村形久子　川井
米倉善一郎　上杉
木村カヅ子　李岱
佐藤勇助　木戸石
原敦美　大館市
平川清次　李岱
中森あゆみ　和歌山県
北林誠　米内沢
安部ノリ　増沢
佐藤芳己　鷹巣町
伊藤ユキ子　上杉
長田正一郎　芹沢
大沢キヨ　上小阿仁
鈴木清蔵　上小阿仁
伊東凌子　杉山田

8ミリ映画 成人式の記録

試写会のおしらせ

公民館と広報係では、去る一月十五日の町成人式の模様を8ミリフイルムに収めましたが、このたび編集を終りましたので次によって試写会を開くことになりましたから、成人式に参加されたみなさんがお誘い合せの上多数御来場下さるようお知らせ申上げます。

◇月時
三月十一日（月）
午後七時より

◇場所
合川町役場会議室

◇上映するもの
1成人式
2大活躍のブルドーザー
その他